



③ どのようなことを調査し、何がわかるの？

調査項目は、世帯と住居・敷地について調べる「ショートフォーム」(調査票甲)と、これに加え、現住居以外に所有する住宅・土地についても調べる「ロングフォーム」(調査票乙)の二つの調査票があります。

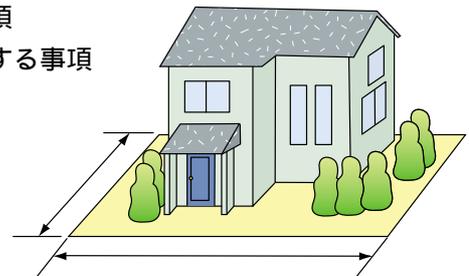
ショートフォームの調査項目は全部で36項目、ロングフォームは50項目あり、わたしたちの住生活に関する広範な実態を浮き彫りにすることができます。



ショートフォーム(調査票甲)、ロングフォーム(調査票乙)共通の調査事項

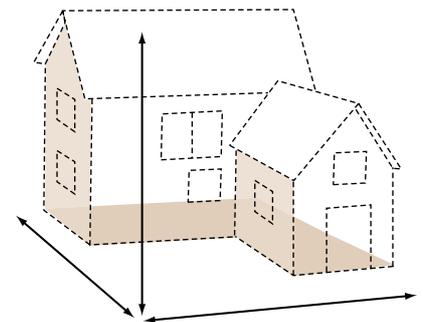
1 住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する事項

- ・ 居住室の数及び広さ
- ・ 敷地面積
- ・ 所有関係に関する事項
- ・ 敷地の所有関係に関する事項



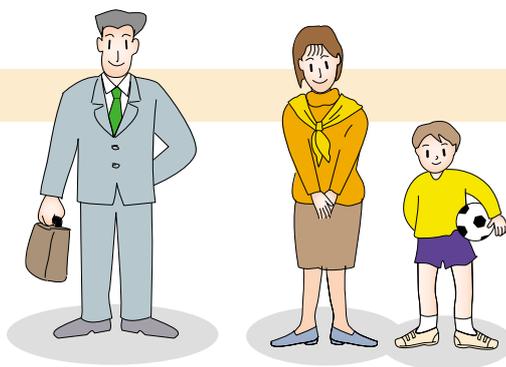
2 住宅に関する事項

- ・ 構造
- ・ 建て方
- ・ 建築時期
- ・ 建築面積
- ・ 設備に関する事項
- ・ 増改築に関する事項
- ・ 階数
- ・ 種類
- ・ 床面積
- ・ 家賃又は間代に関する事項
- ・ 駐車スペースに関する事項
- ・ 世帯の存しない住宅の種別



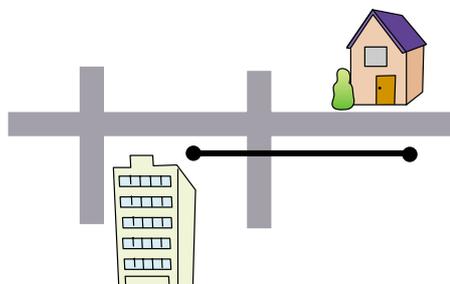
3 世帯に関する事項

- 世帯主又は世帯の代表者の氏名
- 種類
- 年間収入
- 構成



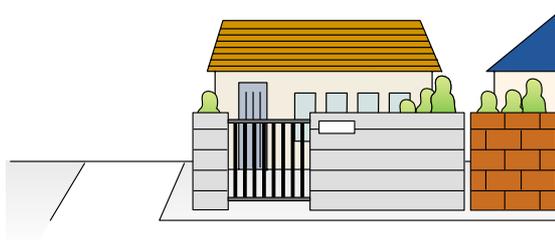
4 家計を主に支える世帯員に関する事項

- 従業上の地位
- 通勤時間
- 現住居に入居した時期
- 別世帯の子に関する事項
- 前住居に関する事項



5 住環境に関する事項

- 敷地に接している道路に関する事項



ロングフォームのみの調査事項

6 現住居以外の住宅及び土地に関する事項

- 所有関係に関する事項
- 所在地
- 面積に関する事項
- 利用に関する事項

